

都城市立沖水中学校で理科実験教室を実施しました。

12月11日(火)に、都城市立沖水中学校(2年生27名)で理科実験教室「磁石の世界(磁界)を見てみよう~磁界からコイルの応用例まで~」を実施しました。

本校電気情報工学科の赤木准教授他2名が講師となり、2年生の中から選択科目で理科を希望した27名全員が砂鉄、食用油、ペットボトル、磁石等で実験器具を作成し、砂鉄の模様で磁石が発生する磁界を確認しました。

講義では、この磁界を用いた電柱の変圧器の仕組みやIH調理器、未来のコンセントの紹介もあり、参加した生徒たちは興味深げに受講していました。

実験器具を作ります。



実験器具の完成です。



砂鉄の入ったペットボトルに食油を入れます。



食油と砂鉄をよく混ぜて！



中のパイプに磁石を入れると？



未来のコンセント・未来の家は？

